だいじょうぶ つながる こそだて

# って通





## 環境&興味のマッチング

#### Y 君のお話



Y君は保育園に通う5歳児。通園の道沿いに国際大学があります。その敷地にはたくさんのポールが 立ち、世界中の国旗が掲げられています。Y君は毎日それをながめながら通っていました。そのうち国 旗の色やデザインに興味をもち、国旗のことをもっと知りたくなってきました。親に国旗の絵本を買っ てもらい、家でちょこちょこ見ているうちにカタカナで書かれた国の名前が読めるようになりました。 国旗を見ただけでその国の名前も言えるようになりました。「あっ、これはパプアニューギニア!」 さらにその国がどこにあるか、世界地図を広げて場所を探すようになりました。 大きくなったらいろいろな国に行ってみたいそうです。

Y君のように環境と興味がうまくマッチングすると、自らどんどん学びを広げていきます。好き なことに出会うと自分から行動していくんですね~。環境の与える影響は大きいなぁと感じます。



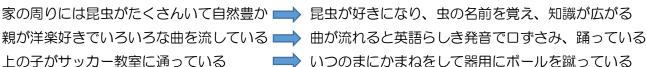














### オンブーのつぶやき



幼いころは自分でいろいろな所に出かけられないから、行動範囲は限られているよね。でも、日々身 近にある「もの・ひと・できごと」などの環境からさまざまな影響を受けていることは確か。そういう 中で、子ども自身が「おもしろそう!」とか「やってみたい!」と思えるものに出会えたらラッキーか も・・・。マッチング大成功ってことだもんね。そう考えると、子どもが何に興味をもつか、楽しみ!

興味をもったり好きになったりすると、子ども自ら行動するようになるよね。 逆に、親がこうさせたいと思っても、本人の興味がいまいちってこともある・・・。 そんな時はどうしたらいいか迷うと思う。多少の困難はあっても頑張らせたいこと なのか、そんなにイヤなら無理にやらせなくてもいいかな・・とか。 気持ちは外か らでは見えにくいからね。だからこそ、相手を知り理解することが大切なんだね。



発行者:さくら市生涯学習課(担当 給木)